

平成 27 年度 第 3 回今宮工科高等学校・学校協議会（議事録）

日 時：平成 27 年 12 月 21 日 午後 1 時 30 分～

場 所：本校 視聴覚教室

参加者：

<協議委員>（敬称略）

| | |
|-----------------|-----------|
| 関西福祉科学大学 | 伊藤 一雄 |
| 今工会（本校同窓会）会長 | 峯山 昭範（欠席） |
| (株)エムシステム技研 | 加納 孝幸 |
| 萩之茶屋社会福祉協議会会長 | 田中 康夫 |
| 新今宮小学校・今宮中学校 校長 | 堀端 和彦（欠席） |
| P T A 会長 | 大野 いづみ |

☆協議会の前に本校が紹介された 2 つのテレビ録画を鑑賞していただきました。

○B a y c o m 「放課後 ぶかつ部」 10 月 1 日～放送

内容：本校・機械工作部の紹介

○NHK 「あほやねん すきやねん」10 月 17 日、24 日放送

内容：本校・鉄道研究部の紹介

1 校長挨拶

○ 挨拶

2 本校の課題について

- 本校の生徒の活動について
- 飛翔教室（土曜日の自学自習の場）について
- 平成 27 年度進路指導概要について
- 平成 27 年度生徒指導について
- 学校説明会及び中学校訪問について
- 学校教育自己診断について
- その他 文化祭報告

3 問題協議と提言 委：協議会委員 〔専〕：事務局（学校側） アンダーライン部：提言

委：鉄道研究部の S L のビデオがあったが、地域でも S L を走らせてもらって評判が良い。活躍している今宮工科高校のクラブの宣伝が不足しているのでは。

委：学校説明会は基本的に中学3年生が対象になっているが、中学2年生も自分の進路について迷っていると思われる。中学2年生あたりから将来の目標が持てるような取組みを高校サイドとして考えてみてはどうか。

委：高校生全般について、服装や頭髪などは落ち着いてきているように思う。イヤホン・携帯電話などを使用して自転車に乗っていて、加害者になるケースがある事を生徒達に伝える必要がある。人に迷惑をかけるないことをキーワードに指導してはどうか。

委：遅刻については、家庭でも注意しているが、やはり学校で指導してもらったのが効果的で、毎日の遅刻の指導に感謝する。

委：飛翔教室（土曜日の自学自習の場）の取組みは、PTAからも応援して、校内に広められるよう紹介していきたい。

委：企業は工業高校の卒業生を必要としており、工科高校の卒業生も評判が良い。一方で、中小企業に工業高校の卒業生が不足している状況もある。工科高校の卒業生は、将来、工場のリーダー等になっていくので、是非、自信を持ってもらいたい。

委：離職率はどのような状況か。

事：全国の工業高校の平均は約20%であるが、本校では約17%である。在学中に実習や体験学習等をしているので、普通科に比べ離職率は少ない傾向にある。

委：工科高校からの就職は、正規雇用である、一定のキャリアが身につく、離職率が低い等の強みがある。また、就職先も大変良いことなど、工科高校のPRにすべきである。

事：28年度府立高校入学者選抜から日程や選抜方法等大きく変わることもあり、さらに中学校へのPRに取り組んでいきたい。

4 事務連絡

○ 次回以降の予定

平成28年2月29日（月）10:30～ 第4回 課題研究等合同発表会

平成28年3月2日（水）10:00～ 卒業式

学校長 謝辞